

独居を見守る重要性
見守り支援システムの創造する未来

超高齢化社会対策（案）

社会が率先して高齢者を介護するために

現状の施策

近未来起こる事

- 少子高齢化が加速
- 超高齢化社会
- 介護施設の不足
- 介護人材の不足
- 介護難民の増加
- 高齢者独居の加速

現状策

- 介護人材の就業率確保
- 介護人材の離職低減
- 児童擁護の確立
- 施設でのインシデント撲滅
- 施設の透明化見える化
施設公開

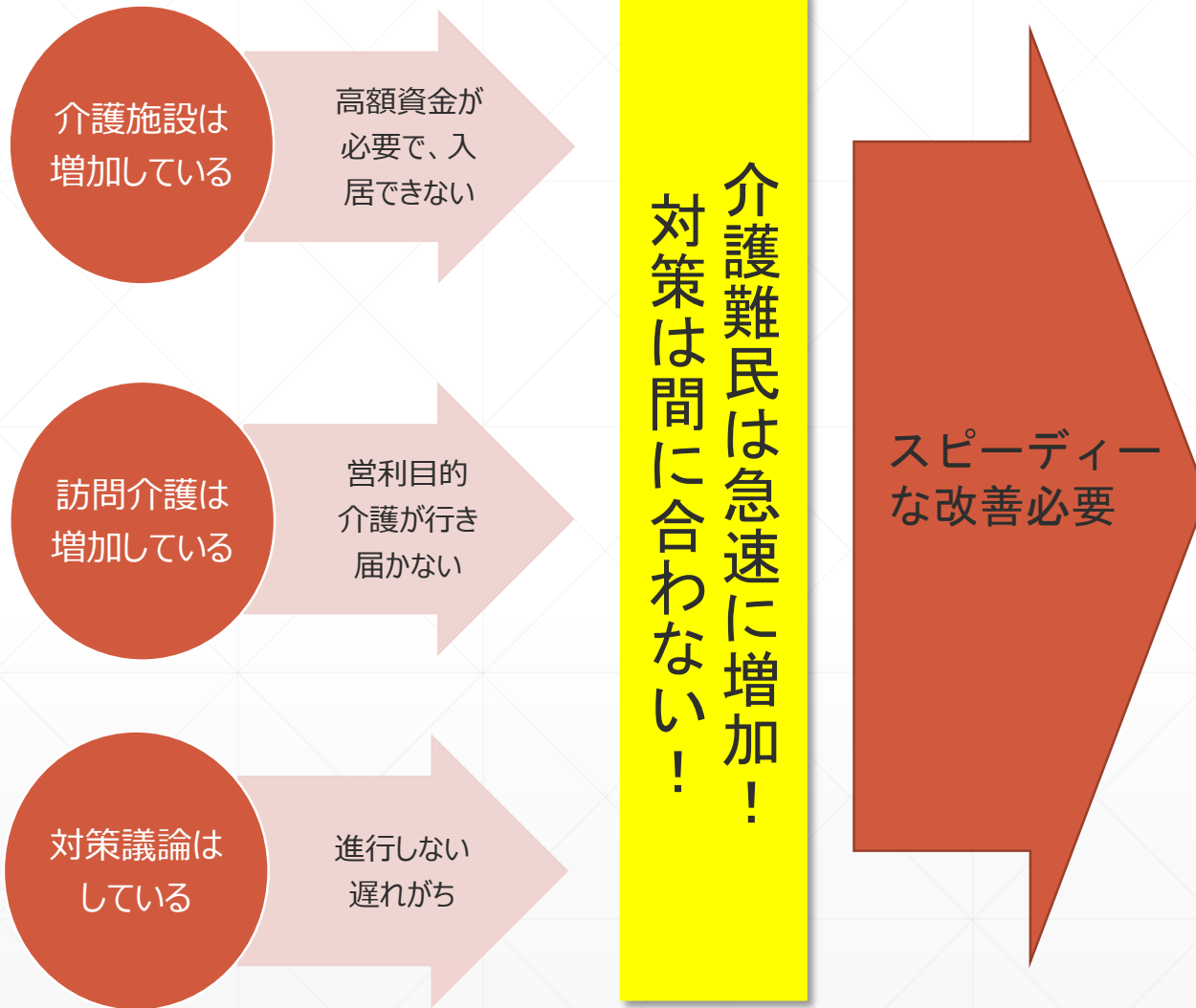
見直し

- 3Kの対策
きつい給料安い汚い
- 職場でのいじめ
男性職員での管理確保
- ボランティア的思考方
職員の自己啓発の教育

見直しだけでは、人口分布が回復するまで待つしか無いと思われる。
児童養護のみでは、今の高齢化社会を救うことが出来ない。
国、自治体は、介護を事業として取り扱うべきだと思う。

- 独居高齢社会介護難民は
増え続ける。
- 未来に向けて対策は必須

解決の施策 ⇒ 合言葉は、みんなが見守る 「介護の効率化」



<解決策>

1. 介護の**効率化**が全てをストップさせる
NON 3Kは介護を楽にする
給与改善は就業率を安定化させる
2. 地域で**率先する統括**センターの実現
管理できるシステムの構築
技術の革新
3. **社会が見守る**システムを作る
独居を独居としない化
開放的な社会
4. **家族も参加できる**介護システムを作る
高度化されたインフラが可能とする
役所の協力

進めるべき施策案

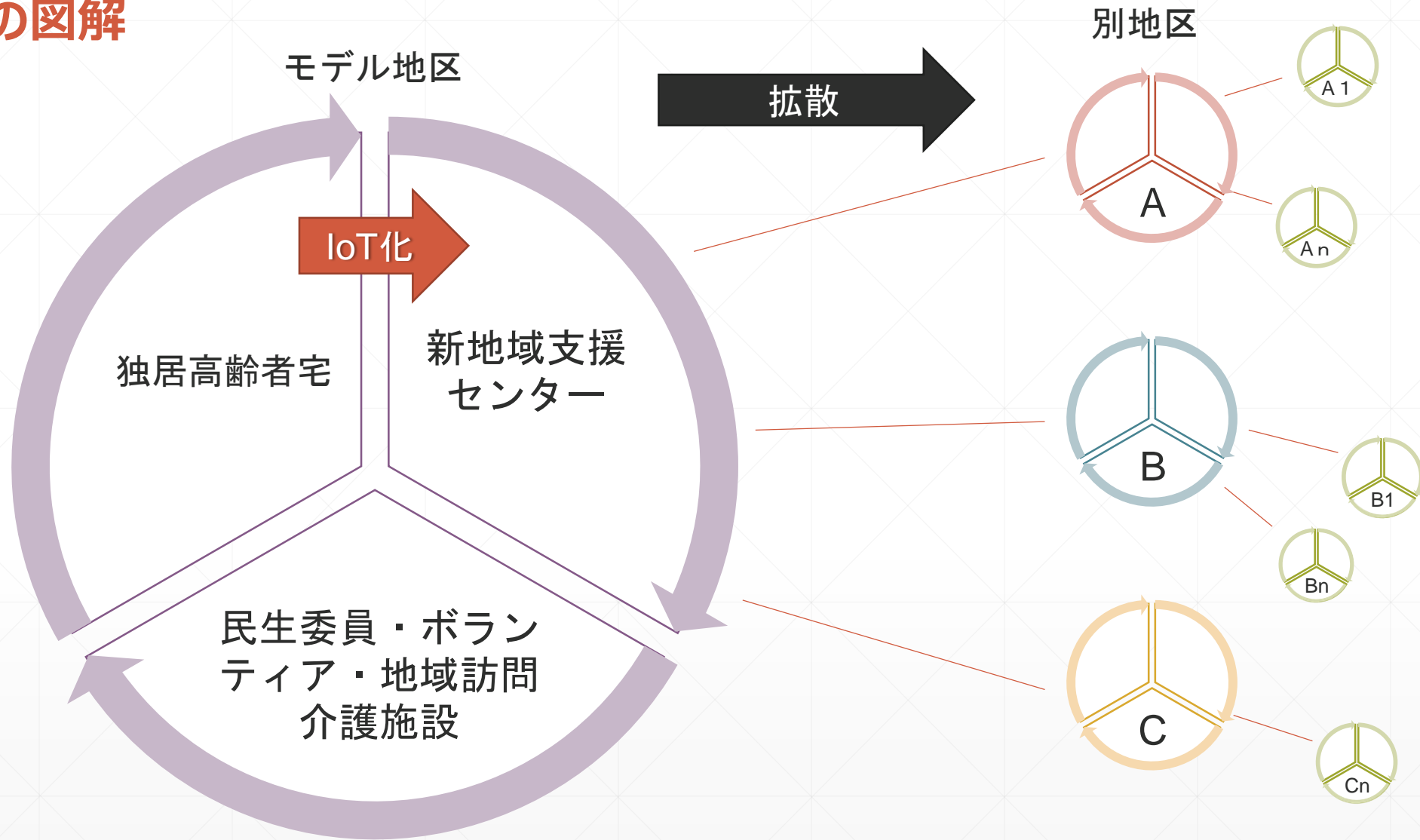
1 歩目

- 当社センサーシステムを複数の独居宅へ設置、「新」地域支援センターで試験運用
- 他地域支援センターでの試験運用ブラッシュアップと運用
- 支援センターの事業展開 民生委員の雇用、介護職員の雇用、短期やアルバイトも利用する

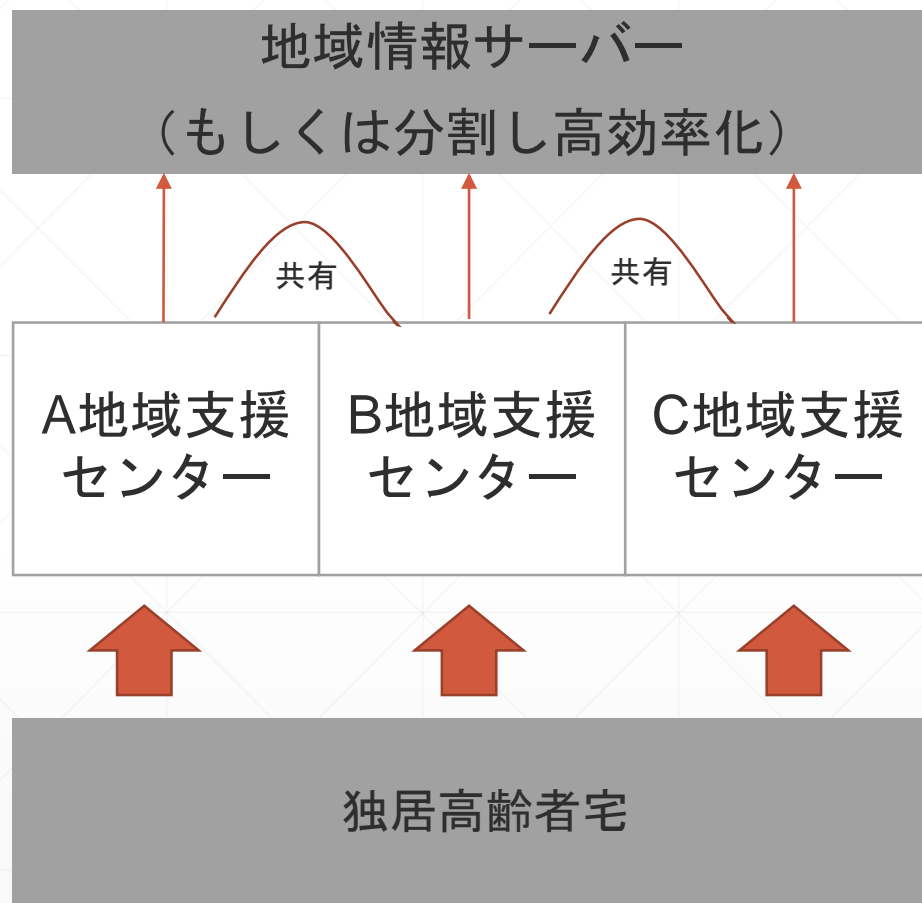
2 歩目

- システムの規模を拡大 三鷹市をモデル地区として市役所にインフラ整備、サーバー構築管理を高度化要請する。
- ご家族への可視化を実現 各種端末へのアプリ化実現とその機構整備
- 三鷹市有志参加型介護の実現
- 関東に利用拡大、日本各地への展開

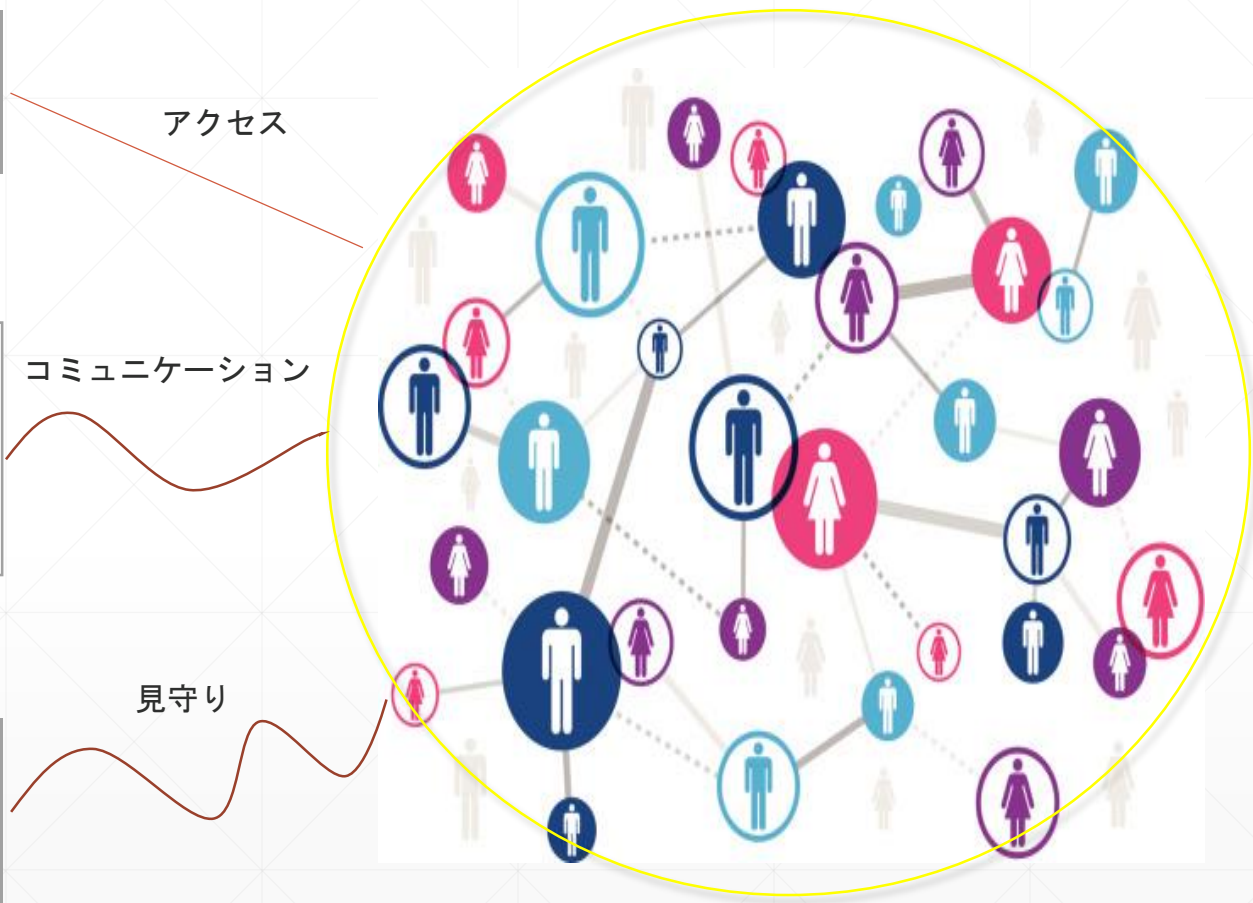
1 歩目の図解



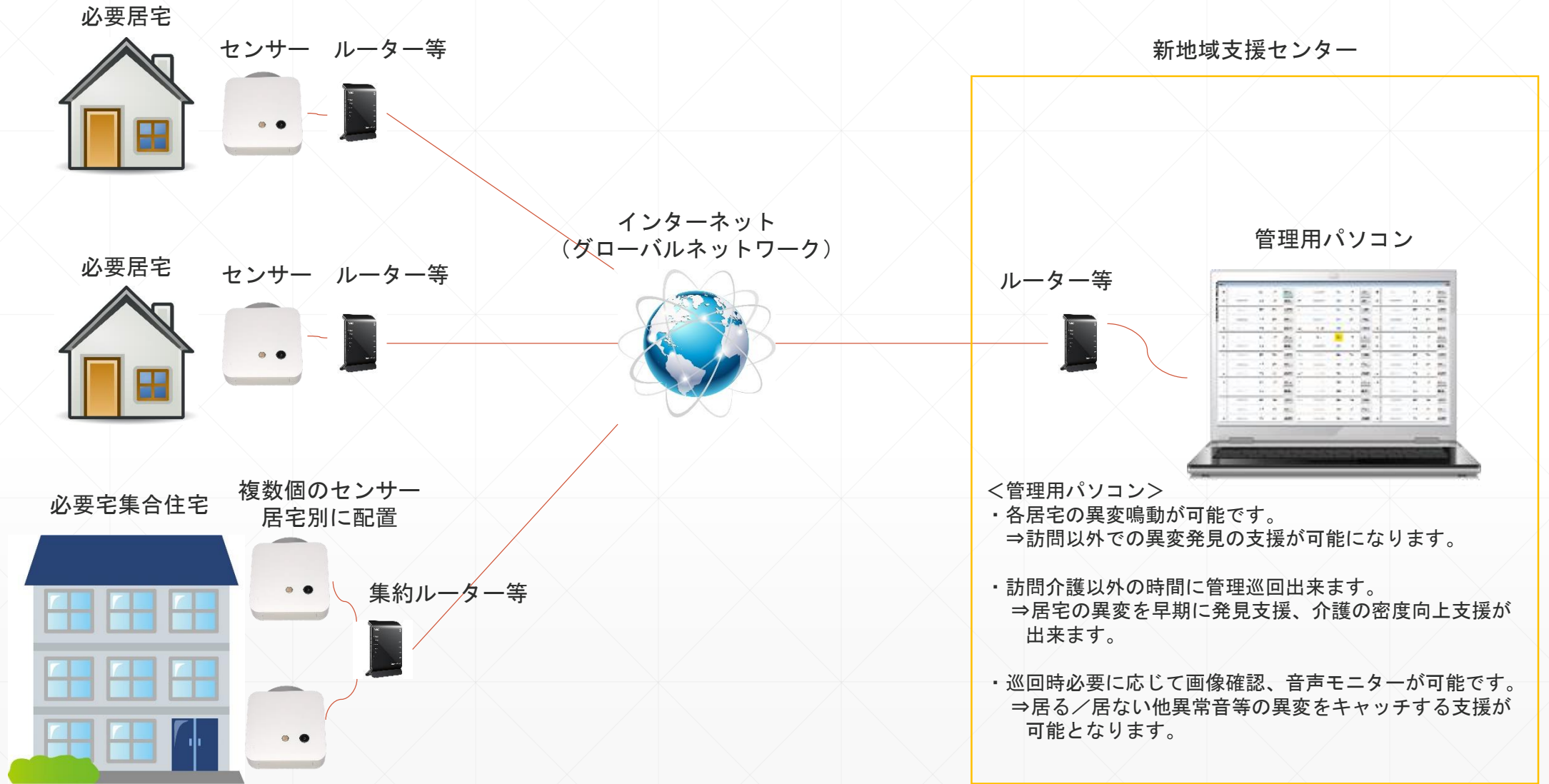
2 歩目の図解



ご家族・有志参加・訪問介護施設 等

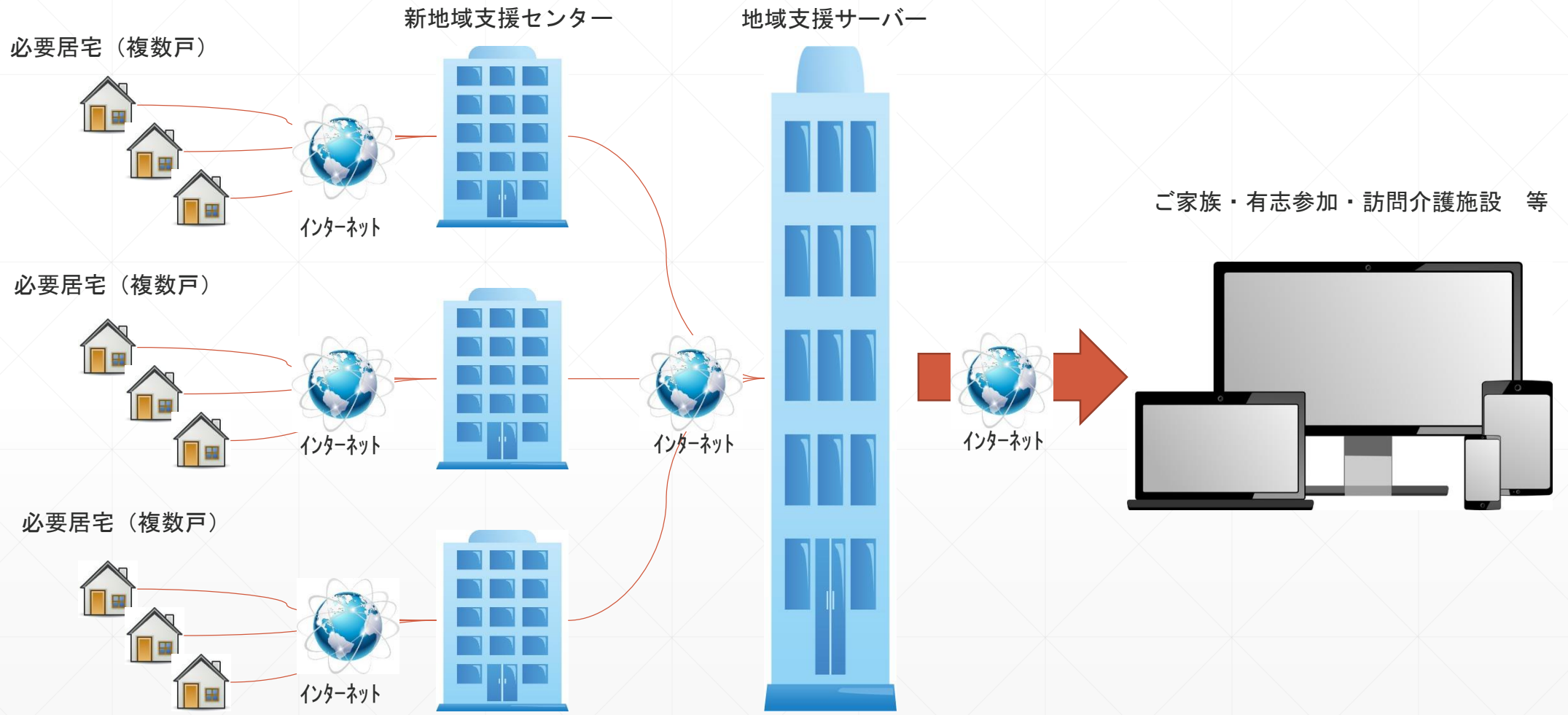


初期具体案



集約展開案

見守る場所を増やし、介護を「効率的」にする



資料作成

会社 代表 資 設 事	社 在 取 締 本 業 内	名 地 役 金 立 容	イメージシステムエンジニアリング株式会社(会社法人等番号0124-01-019576) 東京都三鷹市下連雀4-16-30 吉田技研三鷹ビル3F 田中 裕一 (1級 電気工事施工管理技士) 1,000万円 2009年9月 業種:製造業 分類 情報機械器具類 1、映像・情報に関する制御システムの構築、販売 コンサルティング、設計、開発、運用管理 2、ソフトウェア、ハードウェアの設計、開発、販売、保守 3、映像・情報に関する制御機器の販売 4、電気工事業 5、電気通信工事業 6、前各号に関する一切の業務
H 電	P 話		http://ise-tokyo.com/ 0422-24-9107